

## 平成 1 1 年度試験研究成果

区 分	指 導	題 名	土地利用型花木（ツルウメモドキ、ノイバラ）の栽培方法と出荷時期		
<p>〔要約〕</p> <p>遊休地を活用できる土地利用型切り枝花木のツルウメモドキ、ノイバラの栽培方法及び出荷時期は、ツルウメモドキは植栽距離 2 m × 2 m、摘心による仕立て本数を 4 ~ 5 本とし、ノイバラは植栽距離 2 m × 1 m が収穫本数や作業性から実用的である。出荷時期は両品目とも10月上旬までの出荷が高単価である。</p>					
キ - ワ - ド	切り枝花木	土地利用型	出荷時期	県北農業研究所 産地育成研究室	

### 1. 背景とねらい

近年、中山間地域では農業生産条件が不利であること等から遊休地や未利用地が増加する傾向にある。一方、本県の中山間地域に自生する花木等の中には商材として有望なものも多くあるが、未だ栽培技術が確立されておらず山野から採取して出荷する山取り形態がほとんどである。

そこで、増殖が比較的容易とされ、身近に自生しているツルウメモドキやノイバラを畑地で栽培する際の植栽様式と仕立て法、出荷時期等省力的な栽培法や商材化技術を確立し、新規特産化の資とする。

### 2. 技術の内容

- (1) ツルウメモドキの植栽距離は、枝条の伸長により隣接する株の枝同士が絡み作業に支障をきたすので、畦間 2 m × 株間 2 m 以上の距離とし、高さ 150 ~ 180 cm に直管パイプ等で支柱を組んで倒伏防止措置をとる（表 1）。また、生育促進と雑草抑制のため定植時の黒マルチ施用を行う。
- (2) ツルウメモドキの仕立ては、定植後枝条がおよそ 50 cm に伸長したとき地際から 20 cm で摘心し、仕立て本数を 4 ~ 5 本確保することにより、収穫枝条本数が増加する（表 1）。
- (3) ノイバラの植栽距離は、枝条の伸長による収穫作業の困難性から畦間 2 m × 株間 1 m 以上とし、ツルウメモドキと同様定植時に黒マルチを施用するが支柱の必要はない（表 2）。
- (4) ツルウメモドキ、ノイバラとも挿し木による増殖が容易である。また、ノイバラは圃場への直挿しによる造成が可能である（表 3）。
- (5) ツルウメモドキ、ノイバラとも季節の先取り感が嗜好されているので、出荷時期は 10 月上旬までとし、それ以降は単価が低下する傾向にある（表 4）。

### 3. 指導上の留意事項

- (1) ツルウメモドキは雌雄異株なので、実つきの良い雌株を挿し木により増殖し、定植時に雌雄株割合を 9 : 1 とする。
- (2) ノイバラはトゲの多い株と少ない株があるので、少ない株を増殖し定植する。
- (3) 出荷する際は、枝に着生している緑葉を取り除いてから出荷する。
- (4) 出荷形態は、枝長及びボリュームにより 5 ~ 10 本にまとめ、ひもで数箇所を留めるか、あるいは螺旋状に結束して、実こぼれの無いように箱詰め梱包（150 cm 程度）あるいは丈夫な紙等に包装して出荷する。

### 4. 技術の適応地帯

県下全域

### 5. 当該事項に係る試験研究課題

- 〔花き 1〕 - 2 - (4) - ア 新規地域特産物等の大量増殖、農地における斜面の整備・多目的利用技術の開発  
 (イ) 地域特産品の省力、低コスト、高品質生産技術の確立

### 6. 参考文献

船越桂一 「シリーズ特産 60種の導入から出荷まで」 農産漁村文化協会、1998

7. 試験成績の概要

表1 ツルウメモドキの仕立て本数による収穫量 (H8 ~ H10)

試験区	定植3年目		定植4年目		定植5年目	
	収穫枝条数 (本/株)	収穫枝条長 平均 (cm)	収穫枝条数 (本/株)	収穫枝条長 平均 (cm)	収穫枝条数 (本/株)	収穫枝条長 平均 (cm)
仕立て本数 1本	3.0	96.7	2.0	127.0	1.0	164.0
" 2本	2.3	92.4	5.5	184.2	3.3	102.9
" 3本	2.3	131.3	7.0	212.4	3.0	85.0
" 4本	3.3	151.3	10.3	197.4	3.3	99.6
" 5本	2.0	151.0	16.0	224.3	4.0	102.4

仕立て本数の確保：苗定植後地際20cmで摘心し枝の整理を行う。

施肥量 (kg/10a)：窒素8、リン酸8、カリ8

表2 ノイバラの年次経過による収穫状況 (H9, H10)

年次	収穫枝条数 (本/株)	収穫枝条長 平均 (cm)	実つき小枝数 (本/枝条)
定植3年目	4.0	129.0	14.5
定植4年目	5.4	151.6	12.9
定植5年目	5.8	126.1	14.7

施肥量 (kg/10a)：窒素8、リン酸8、カリ8

表3 挿し木繁殖率 (H11)

試験区	発根率 (%)
ツルウメモドキ・鹿沼箱挿し	81.3
" ・圃場直挿し	8.0
ノイバラ・鹿沼箱挿し	92.0
" ・圃場直挿し	81.8

5月6日挿し木、6月22日調査

圃場直挿し：黒マルチ施用

表4 ツルウメモドキ、ノイバラの出荷時期と単価 (H9, H10)

品目・出荷時期	出荷本数 (本)	単価 (円)	備考 (出荷サイズ)	
ツルウメモドキ	H10、9、26	15	400	L (130cm)
	H10、10、5	10	430	L
	H 9、10、14	60	166	L
ノイバラ	H10、9、26	40	225	L L (150cm)
	H10、10、5	40	205	L L
	H 9、10、14	100	150	L (130cm)
	H 9、10、27	75	70	L

単価：太田花き市場への出荷実績